



専門学校

文部科学大臣 職業実践専門課程 認定校

スマニテック医療福祉大学校

HUMANITEC COLLEGE OF REHABILITATION AND SOCIAL WELFARE

歯科衛生学科



介護福祉学科



理学療法学科



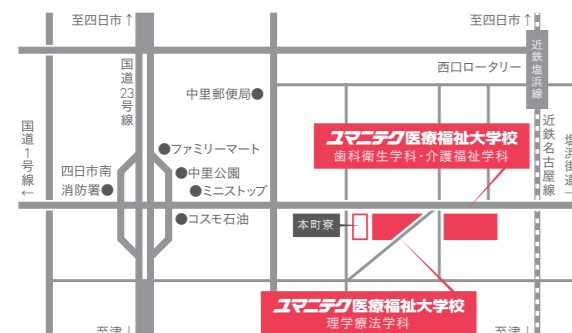
専門学校
スマニテック医療福祉大学校

文部科学大臣 職業実践専門課程 認定校

〒510-0854 三重県四日市市塩浜本町2-34

TEL 059-349-6033 FAX 059-349-6034

E-mail info-re@humanitec.ac.jp



学校HP



LINE

人々の支えになりたい。 あなたのその想いを 育む環境が ここにはあります。

「人々の支えになりたい」という想いを、
ユマニテック医療福祉大学校では理念である
「豊かな人間性と確かな技術」に基づき、
地域の医療と福祉を体験し学べる質の高い実習環境や、
より高度な専門知識を身につけるための教育システムなど、
様々な学びや、取り組みを準備しています。
志を同じくする仲間とともに学び合える環境で、
あなたの想いを未来につなげるために、
私たちは全力であなたを応援します。



CAREER SUPPORT

入学前教育



入学までの準備期間を有意義に過ごし、目指す将来像への第一歩をスムーズにスタート出来るようにサポートします。

合格者課題 医療福祉職として臨床現場で働くために必要な基礎知識を入学前に身につけます。

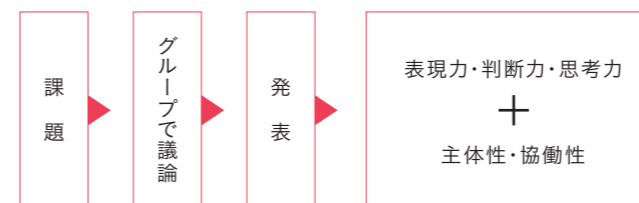
高大接続教育 医療福祉に関連する動画やグループワークなどで授業を先取りします。入学前に交流を深められるので安心です。

授業と授業の関連性の理解は大切

本校では、外部評価委員会の助言・指導のもとに、授業の習得に役立つ授業科目と教育目標を示した一覧表を作成しました。授業科目間の系統性・体系性を可視化した表を活用することで、円滑な知識・技術の習得に結びつけます。

確かな知識が身につくアクティブラーニング

アクティブラーニングでは、グループで協力して課題に取り組み、意見をまとめてプレゼンすることで、他者を尊重する力や自己表現力、論理的思考の成長が期待されます。



point 1

国家資格試験、高い合格率を誇る
ユマニテック医療福祉大学校のサポート

県下最大の卒業生2,000名以上を誇る本校。すべての学生が国家資格を取得できるよう指導は入学時から始まり、ベテラン教師陣が総力を挙げています。長年の実績による高い合格率は、本校の誇りです。試験に密接な授業内容と個々に合わせた徹底的なサポートで、全学科で合格率を維持しています。

理学療法士 歯科衛生士 介護福祉士
100% **100%** **84.6%**

point 2

学科の枠を超えた
独自のケースカンファレンス

リハビリテーション、歯科衛生士、介護福祉士、看護師と連携しながらチームで課題解決に取り組める人材の育成を目指します。

point 3

入学前から卒業後まで
きめ細やかなサポート体制

本校の最大の特徴は、学生一人ひとりを大切にするきめ細かいサポート体制です。入学の決まった1ヶ月後からサポートの始まる入学前教育をはじめ、在学中にはクラス担任が日々の学習や学生生活、就職などをしっかりフォローします。また、卒業後も、あなたに的確なアドバイスをを行いサポートします。

同窓会組織

同窓会は同じ業界の仲間と情報交換を行う場です。社会に出ても知識や技術を磨き、成長を続けるための学びは重要です。同窓会組織では親睦と学びの場を提供しています。

大学編入制度

卒業すると専門士の称号が得られます。専門士を取得した者は、大学の3年次に編入することが可能です。

卒後教育

卒業生が医療福祉現場でさらなる活躍ができるよう、定期的に卒業生対象の勉強会を実施しています。

再就職支援制度

ユマニテックのネットワークを活用した豊富な就職情報を公開し、キャリアアップのサポートをしています。

3年制男女

理学療法学科

DEPARTMENT OF PHYSICAL THERAPY

運動機能の改善や体調管理など、動作に関するあらゆるニーズに応えられる理学療法士に。

運動機能が低下した方々に対する運動療法では、関節可動域の増大・筋力の増強、麻痺を回復させる神経生理学的な運動練習を含め、寝返り・起き上がり・起立・歩行などの練習・指導も行います。これらのスキルは、病院・クリニック・リハビリテーションセンターなどの医療機関から、保健・福祉施設、プロのスポーツチームまで、様々な場面で活かされます。

FEATURES

理学療法学科の特徴

1

臨床能力試験

各疾患や治療法を熟知した教員が模擬患者として臨床能力試験を行います。実習前後に振り返りを行い、課題に応じた達成度を確認します。

2

国家試験合格を支援

1年次から国家試験合格に必要な「勉強量」「勉強の質」「やる気」を育みます。3年次では合格実績の高い試験対策を行い、資格取得の夢を叶えます。

3

社会のニーズに対応した授業

臨床現場に必要なコミュニケーション能力と、多職種連携教育を通して、他職種との理解と協調性を養います。

4

充実した臨床実習

実習を通じて知識と技術を向上させ、患者との関わりの中で、より優れた人間力のある理学療法士を目指します。

PRACTICAL STUDIES

理学療法学科の学び

理学療法を必要とする人の増加に伴い、理学療法士が活躍できる機会や場所が増えています。そのような社会のニーズに応えられるような理学療法士を育成するための学びの場を提供します。



治療方法はどこで学んでも同じ？

臨床現場で活躍するためには、知識のみならず確かな技術が必要となります。スペシャリストから学ぶことで確かな技術の定着に繋がります。



機器を用いた最先端の技術を学ぶとは？

患者さんに対して、より質の高い理学療法は機器を用いることで飛躍的に上がります。そのため、学生時代から機器を用いることで、より現場で求められる能力の習得を目指します。



教育の違いって何がある？

人それぞれに合う学習方法があります。国家試験、さらには臨床現場で活躍するための学びの機会や貴重な体験、経験を提供できると自負しています。

実習の動画はこちらから





理学療法学科のカリキュラム

「国家資格取得」と「即戦力育成」を目標としたカリキュラムを編成しています。学年ごとの到達目標と科目の関連性が明確で、迷うことなく目指す資格取得へ学びを進めます。

1年次



資格取得に必要な医学的基礎知識を学ぶ

理学療法士は、人に向き合う仕事です。その人を理解するために必要な医学的な基礎知識や、コミュニケーション技術も学びます。

2年次



患者さんを診るための知識と技術を学ぶ

関節角度や筋力などの測定方法や神経学的な検査技術を学ぶだけでなく、画像や血液データの読み方など幅広く「診る力」を養います。

3年次



さまざまな疾患に対する適切な理学療法を学ぶ

総合臨床実習では、チーム医療を体験しながら、運動療法や物理療法、義肢装具療法などの治療手段を学び、患者さんのニーズに応えられる思考力を養います。

理学療法学科のとある1日



山田 果音さん

授業以外は勉強かアルバイトをしている毎日。現在はこれまで授業で習ったことの復習や実技の練習に頑張っており取り組んでいます。放課後に友達と話をしながら一緒に勉強をする時間はとても楽しくて、毎日充実した生活を送っています。



8:00
登校



通学中に予習して、授業前には準備完了

授業開始。座学もグループワークも、どちらも授業の質が高いので楽しく受けることができます。

9:30
授業

12:30
ランチ



今日の午後は実技の授業。ペアで実習に挑みます。

実技の授業は動きやすい服装に着替えます。先生の動きをお手本として、ペアになって習ったことを実習します。

14:30
授業

放課後は、図書館や治療室での復習が日課です。

授業終了。アルバイトがなければ学校に残り、治療室での実技練習や図書館での調べ物に自主的に取り組んでいます。

16:30
放課後



センパイ's VOICE

卒業生からのメッセージ

徳田 昇さん

理学療法学科 2005年3月卒業 / 伊勢ひかり病院 勤務

学生のことを真剣に考え、寄り添ってくれる先生ばかり

私は以前、スポーツインストラクターでした。しかし、病氣や怪我の予防とリハビリテーションにもっと関わりたく、理学療法士を目指しユマニテックに入学しました。専門科目は難しく理解が追いつかないこともありましたが、親身になって寄り添い指導してくれる先生に、学生同士でも助け合いながら学べる環境。最後は自分次第ですが将来の夢を実現できる場所だと思います。



下村 友香さん

理学療法学科 2020年3月卒業 / 市立伊勢総合病院 勤務

探求心を忘れずに日々学び続ける理学療法士でありたい

私が理学療法士を目指すきっかけは、祖父が膝を痛め元気をなくしているのを見て、力になりたいと思ったことでした。だから実習が多く、専門知識を学ぶ機会も豊富なユマニテックに入学を決めました。現在は総合病院で勤務しながら、食生活アドバイザーの資格を取得するための勉強をしています。これからも探求心を忘れずに、日々学び続ける理学療法士でありたいと思っています。



3年制男女

歯科衛生学科

DEPARTMENT OF DENTAL HYGIENE

一般、小児、矯正、審美などの
歯科医療から福祉分野まで口腔から
健康を担う歯科医療のスペシャリストへ

「口は健康の入り口」と言われるように、健康的な生活にはおいしく
食べることが不可欠です。本学では専門知識と技術を学ぶ実習教育
に力を注ぎ、どんな場面でも末永く活躍できる力を養います。

FEATURES

歯科衛生学科の特徴

1

高度な技術を徹底指導

経験豊富な教育スタッフの指導のもと、実習訓練台を使った基礎実習を通じて、技術を身につけるだけでなく、考え工夫する力も育みます。

2

国家試験合格率100%

卒業時に歯科衛生士国家試験の受験資格を取得。個々の理解度に応じた早期の試験対策を行い、能力向上をバックアップしています。

3

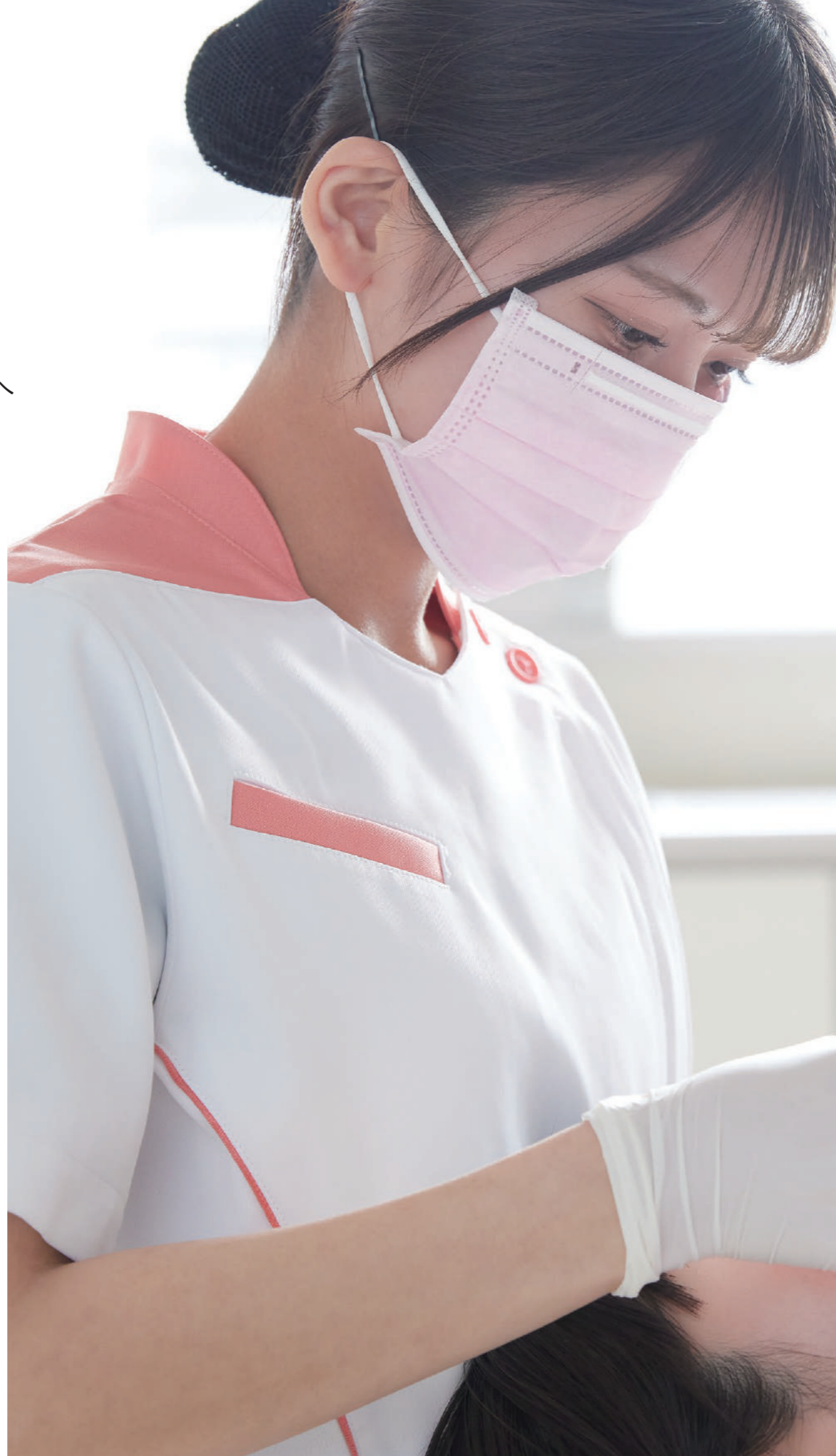
充実した実習環境

歯科医療に必要な機械や器具が備えられている基礎実習室では、学生同士で相互実習を行い、患者体験を通じた技術の向上を目指します。

4

マナー教育

卒業後、即戦力となるために、本校では礼儀作法やマナー、接遇教育にも力を注いでいます。患者さんとの信頼を築く人間教育に力を入れています。



PRACTICAL STUDIES

歯科衛生学科の学び

歯科衛生に関する専門知識や技術を基礎から身につけるとともに、社会人として求められる幅広いスキルを磨いていきます。3年間の段階的な学びを通し、予防歯科を始め、他職種連携や在宅介護の現場においても活躍できる歯科衛生士を育成します。



調理実習「栄養学」

食生活指導を行う際の基礎知識として学ぶ栄養学。特にライフステージ別の栄養と調理について実習を通して理解を深めます。



歯型彫刻

1本の歯牙形態を習得するために、デッサン・石膏での歯型彫刻・仮歯の作成へと段階を経て確実に身につけていきます。



地域保健活動実習「衛生教育」

集団保健指導に含まれる衛生教育に必要なPDCAを現場実習から学び、将来の地域歯科保健活動へと繋がります。



口腔ケアの実践「臨地実習」

超高齢社会において欠かすことのできない口腔ケアは、高齢者施設で活躍する歯科衛生士から知識・技術・多職種連携を直接学びます。



幼児教育との相互演習

幼児期に「歯磨きの大切さ」を伝えるため、幼児期の特徴や伝えるテクニック、そして専門的な媒体づくりのノウハウを学びます。



実習訓練台はひとり1台

技術習得のために用意された実習訓練台。先生や先輩、クラスメートのアドバイスを受けながら自信がつくまで練習が出来ます。



CURRICULUM

歯科衛生学科のカリキュラム

実践的な実習を多く行い、基本的な歯科技術と知識を身につけます。また、東洋医学や地域歯科保健、災害時の歯科医療支援など、幅広く活躍できるカリキュラムを組んでいます。

1
年次



専門基礎分野

基礎から専門分野まで幅広く、必要な技術を身につけます。人体の構造や機能、食べるための構造と仕組み、疾病の成立や回復過程など、歯や口の健康と予防に関する知識を学びます。

2
年次



専門分野

前期では専門知識を、後期から臨床実習を重ね学びを深めていきます。歯科の診断や治療、予防に焦点を合わせ、現場実習を経て実践的なケアや対応方法を学んでいきます。

3
年次



選択必須分野

前期は臨床実習Ⅱ期で歯科衛生士のスキルを、後期は資格取得対策を行います。本校の特色である東洋医学概論も学び、歯科衛生士としての視野を広げます。将来の学会などで必要な研究方法やプレゼン能力も身につけます。

ONE DAY

歯科衛生学科のとある1日



藪田 杏美さん

高校生活とは違い、新しく覚えることが沢山あります。大変ですが、友達と励まし合い、協力して課題に取り組んでいます。



8:00
登校



すべての授業に集中して取り組みます。

1限目からプロの講師の話が聞けたり、それぞれの分野で活躍されている先生方の授業を聞いたりクラスのみんと刺激を受けています。

9:30
授業

12:30
ランチ



昼休みは気の合う仲間とプライベートも話しています。

ランチ後は学生ホールでみんなでおしゃべり。勉強や恋の話で盛り上がることも。楽しいひと時を過ごしています。

14:30
授業

一日の授業が終わると、友人と寄り道を楽しんでいます。

帰りはいつも友人と一緒に。学校近くのお店に寄り道してから帰ることもあります。

16:30
放課後



センパイ's VOICE

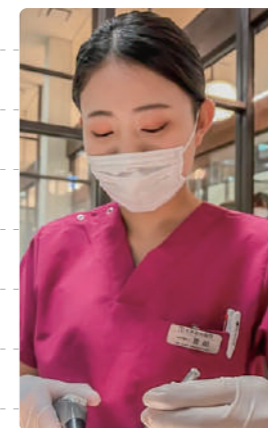
卒業生からのメッセージ

萱苗 侑愛さん

歯科衛生学科 2021年度卒業

赤ちゃんからお年寄りまで生涯にわたって携わっていくことができる

小学生の頃、歯医者さんで優しい歯科衛生士さんに憧れ、自分もなりたいと思うようになりました。歯科衛生士の仕事を調べる中で、口と体の健康が繋がっていることを知り、より素敵な仕事だと感じました。ユマニテクはオープンキャンパスに参加したときに、実習環境が充実していると感じ進学を決めました。これからも学生時代に学んだことを基に、理想の歯科衛生士を目指して成長していきます。

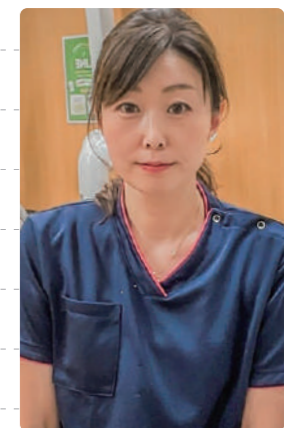


津村 涼葉さんお母様

歯科衛生学科 卒業/のぞみ歯科 勤務

雇用が沢山あり、再就職に有利な職業であることを実感

歯科衛生士になったきっかけは進路に悩んだ時に働くなら国家資格が欲しいと考え、学校の先生に相談し、調べたことです。患者さんとの関わりも多く、治療を嫌がっていた子どもたちが少しずつ克服していく姿を見るとやりがいを感じます。自分も歯科衛生士になりたいと言ってくれた娘。母として嬉しかったですし、再就職などメリットの多い職だと感じています。娘には患者に寄り添える歯科衛生士になってほしいです。



2年制男女

介護福祉学科

DEPARTMENT OF CARE WORK AND PUBLIC WELFARE

ケアフェッショナル®を 育てるユマ福祉の学び

ユマニテクの介護福祉学科では、講義・演習・実習でのバランスよく学べる教育システムの下、地域社会から信頼され、“優しさと強さを兼ね備えたプロ”「ケアフェッショナル®」を育てます。

〔 ケア CARE 〕 + 〔 プロフェッショナル PROFESSIONAL 〕

※ケアフェッショナル®は学校法人みえ大橋学園の登録商標です。

FEATURES

介護福祉学科の特徴

1

豊富な実践的学習

カリキュラムには、多角的な視点を身につけるための講義や演習が多くあります。喀痰吸引や経管栄養法など、実際の医療で使える専門技術を重点的に学びます。

2

キャリアアップ

卒業後のキャリアアップを考慮し、高度な知識と実践的なスキルを重点的に教えています。将来的に施設管理や運営をリードできる人材の育成に努めています。

3

充実の奨学金制度

介護でキャリアを築きたい方や幹部候補として学びたい方、経済的理由で進学に悩む方を支援する独自の奨学金制度が用意されています。

4

国家試験対策

制度改定により、2016年度から国家試験が必須になりました。そのため、早い段階から模擬試験や個々に合わせた勉強法のサポートを行っています。



PRACTICAL STUDIES

介護福祉学科の学び

介護福祉学科では社会のニーズに応えられるように、即戦力となる実践力を重視した多彩なプログラムを提供します。



介護ICT

介護の現場もICT化が進んでいます。活躍している介護ロボットを知ることやICTにより効率化された業務やデータの活用方法などを思考する力をつけます。



地域福祉実践

地域の福祉を担い活躍できる介護福祉士を目指し、課題を解決する力を養います。



福祉美容

美容専門学校講師によるネイルやヘアブロー法など生活支援技術よりさらにプロの技術を身につけることで利用者の満足度を上げることのできる介護福祉士を目指します。



福祉災害支援

福祉施設では防災・事業継続計画(BCP)が義務付けられるなど職員は基礎的な防災事業を学んでいることが必須です。介護福祉士として災害・防災の知識を持ち、いざという時に判断ができる力を身につけます。



生活支援のための運動学

筋・骨・関節など運動器系や脳・脊髄・末梢神経などの神経系の機能を理解し、日常の様々な動作の中で身体各部の相互関係を理解し支援につなげることのできる力を身につけます。



国家試験対策

国家試験合格を目指した独自のプログラムを組み、介護福祉士国家試験の合格を目指します。卒業生たちは高い得点率での合格者を多数輩出しています。

介護福祉学科のカリキュラム

介護福祉のプロとして、グループの中で中核的な役割を果たし、認知症や単身高齢者などの複雑なニーズに対応できる介護福祉士を育成します。

1年次



介護福祉士に必要な基本的な知識、技術を学ぶ

介護福祉士になるために必要な専門知識やコミュニケーション技術を学びます。人の尊厳や命の大切さを理解し、介護保険や年金など介護・福祉の現場で必要な制度や介護の理解をより深く生活支援技術を習得します。1年次は実践的な学びを、2年次では対象者一人ひとりのニーズに合わせた支援技術を身につけます。

2年次



資格取得に必要な医学的基礎知識を学ぶ

1年次で学んだコミュニケーションや介護支援の技術を活かし、利用者のニーズを把握し、介護計画を立案・実施・評価します。多職種協働によるチームケアの実践力やマネジメント能力を身につけ、人間の成長や健康について理解を深めていきます。さらに、医学的知識を学び、利用者やその家族との関わり方やサポート方法を考えます。法改正により介護福祉士による医療的ケアが可能になりましたが、その処置方法を実践的に学びます。

介護福祉学科のとある1日



井上 漣太郎 さん

クラスではいつも仲間と明るく楽しんでいます！先生とも気さくに話すことができ、だれとでも仲良く学校生活を送っています。イベントなどもクラスの中心となって盛り上げています。



16:30
放課後



14:30
授業

放課後は学生ホールで復習や友達とのお喋りタイムが日課です。授業終了後、1Fホールで友達と復習してから帰ることも。ただただおしゃべりしてるだけの日もあるくらい、気の合う仲間たちと過ごしています。

12:30
ランチ



午後の授業では、新しい発見や気づきがあって面白い

午後はペアやグループで取り組む授業が多いです。意見交流や他の人の発表では、新しい発見や学びがあります。

9:30
授業

電車通学ですが、駅から徒歩3分で授業開始も9:30なのでゆっくり準備をして登校できます。

8:00
登校



授業開始が遅めなのでゆっくり登校

センパイ's VOICE

卒業生からのメッセージ

服部 成良さん 介護福祉学科 2021年度卒業 / 障害者支援施設エビノ園 勤務

利用者さんが元気で明るく積極的に暮らしていけるような介護を目指して

介護福祉士を目指したきっかけは祖母が祖父の介護頑張ってるの見て、自分も人の役に立ちたいと思ったことです。介護福祉士について調べる中でコミュニケーションや介護技術が必要と知り、学べる学校を探していました。ユマニテクはオープンキャンパスに参加し、ここならしっかり学べると感じ進学しました。今は障がい者施設で、ユマニテクで学んだことを活かし、利用者が元気で暮らせるような介護を目指して働いています。



中村 萌々さん 介護福祉学科 2022年度卒業

介護福祉士としても1人の人間としても、ユマニテクでの学校生活は大切な2年間

施設で利用者の食事や入浴、排泄などのお手伝いをしています。このお仕事は知識や技術だけでなくコミュニケーションや信頼がとても大切です。相手の立場で考え、声かけだけでなく、時には沈黙も大切だと学びました。ユマニテクでは実習を通して実践・反省を繰り返し身につけることができます。この経験が今の仕事に活かされています。介護福祉士としても、人間としても、学校生活は大切な2年間となりました。

